

韓国 建陽大学

[2017年10月分]

現代政策学部3年 寺林柚穂

みなさんこんにちは！韓国に来て2か月が経ちました。韓国での生活にも慣れてきて毎日楽しい生活を送っています。10月の初めの一週間はチュソクと呼ばれる韓国のお盆休みがあり、観光名所を友達と旅行したり、文化体験を経験できとても楽しかったです。

今回はみなさんに建陽大学のテストやイベントを中心に紹介していきたいと思います。



～テストについて～

建陽大学では約1か月ごとにテストを行います。科目はリスニングと会話、書き取り、語彙文法、読み取りの5科目があります。9月末に中間テストがあり、建陽大学で初めて受けるテストだったので緊張しました。ですが先生たちも優しく、また授業を聞いていれば点数がしっかりとれるテストだったので特に心配することはありません。日本語と韓国語は文法が全く一緒で似ている単語も多いため、日本人はほかの国の人と比べてとても勉強しやすいと思います。今度は11月の初めに期末テストがあり、そのテストの結果でまたクラス分けをされます。上のクラスに行けるようにクラスのみんなが頑張っているのも私も頑張りたいと思います。

～学校のイベントについて～

前回の留学日よりでは学園祭を紹介しましたが、建陽大学では学園祭のほかにも様々なイベントがあります。今月は留学生でのマラギテフェといわれるスピーチコンテストがあり、私もクラスの代表として出場しました。その大会では、150人以上の留学生の前での発表だったので、人前に出るのがあまり得意ではない私にとっては正直来てほしくないイベントでしたが、本番ではクラスのみんながたくさん応援してくれ、また先生や友達が練習に付き合ってくれたおかげで私は教育センター長賞をいただくことができ、この大会に出ることができて本当に良かったと思いました。大会前は緊張や少し面倒だなと思うときもありましたが、私自身この大会で韓国語の文法や単語、また韓国語の発音勉強になり、以前より話すことに自信ができました。この大会は前期と後期に1回ずつあるそうなので、もし建陽大学に留学をした時は率先して出場することをお勧めします。

また期末テスト後には、留学生全員で日帰り旅行があります。クラス替え前最後のイベントなのでクラスメイトとたくさん思い出を作りたいと思います。

